



おうちに帰ってからの思いを知って…

## まだまだある 病院、地域でできること

「椅子に座った瞬間、涙が。まるで昨日のよう…。」「20年以上も経っているのに、その時の自分に戻った…。」

お子さまをなくされたご家族の悲しみは、わたしたち医療者が想像する以上に深く、そして長く続きます。

この現実にも再度、目を向けることで、求められているケア、そのヒントがみえてくると思います。

助産師さん、保健師さん、看護師さん、ともに考えてみませんか？

### 開催日時・場所

下記の予定で開催いたします。  
たくさんの方のご参加をお待ちしています。

- 対象 助産師、保健師、看護師
- 日時 平成18年10月28日(土)  
14:00～16:30
- 場所 岩手県立大学看護学部1階  
102・103講義室
- 参加費 2,000円(資料代含む)

### 開催内容

実践で活かせる多くのヒントが見つかりますように。

●体験者の声に思いを寄せて…

●他施設の取り組みを聞いてみよう

退院後を見すえて…自分たちがいま、できること  
葛飾赤十字産院 助産師 渡辺淳子さん

●助産師、保健師ともに考えてみよう

病院で、地域で、まだまだ私たちができること…

### 7千・ニュース

8月3日(木)に奥州市水沢保健センターにて盛岡市以外では初のお話し会を開催しました。体験者とともに助産師・保健師さんもご参加。病院と地域のつながりが、家族を支える大きなチカラになる…そんな可能性を実感しました。

#### ●参加した保健師さんのご感想

初めての参加でしたが、とても和やかで暖かな雰囲気でした。子を想う気持ち、夫婦の絆、家族の思いやりに触れ、心温まる時間を共有できた貴重な時間でした。話すこと、話を聴くことの意味の深さを実感しました。

### 申し込み・問い合わせ先

●事前申し込みをお願いします

裏面のFAX用紙、あるいは電話、E-mailでお申し込みください。

●連絡先

〒020-0193 岩手県滝沢村滝沢字巣子 152-52  
岩手県立大学看護学部

「ちいさなお星さまの会」事務局

TEL:019-694-3230 FAX:019-694-3232  
E-mail: info@ohoshisama.jp

